



世田谷区
SETAGAYA CITY

北沢地域 タウンミーティング

～より良い地域づくりを考える～



6月～9月

Step
01

車座集会

北沢地域内の6つの地区で開催。
計120名が参加。

反映

11月

Step
02

タウンミーティング

- 車座集会で出た意見
- 地域経営方針素案

反映

(仮称) 地域経営方針



28地区実施



5地域実施

新代田地区

松原地区

北沢地区

車座集会での各地区の意見紹介

梅丘地区

代沢地区

梅丘地区

.....
地域で見守り支えあう
まちづくり 梅丘
.....



梅丘まちづくりセンター



防災

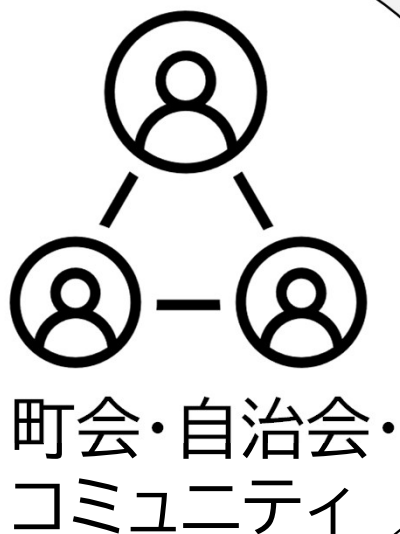
- ・炊き出し訓練がおろそかになっている。訓練を充実させるためにも、LPガスを町会・自治会に置いて利用できるようにしていただきたい。
- ・防災士認証登録支援助成の対象者をもっと増やしてほしい。



まちづくり

- ・環状七号線により地区の主要エリアと代田1・2丁目が分断されている。まちづくり条例との整合性も含めて、地区の考え方を検討していただきたい。

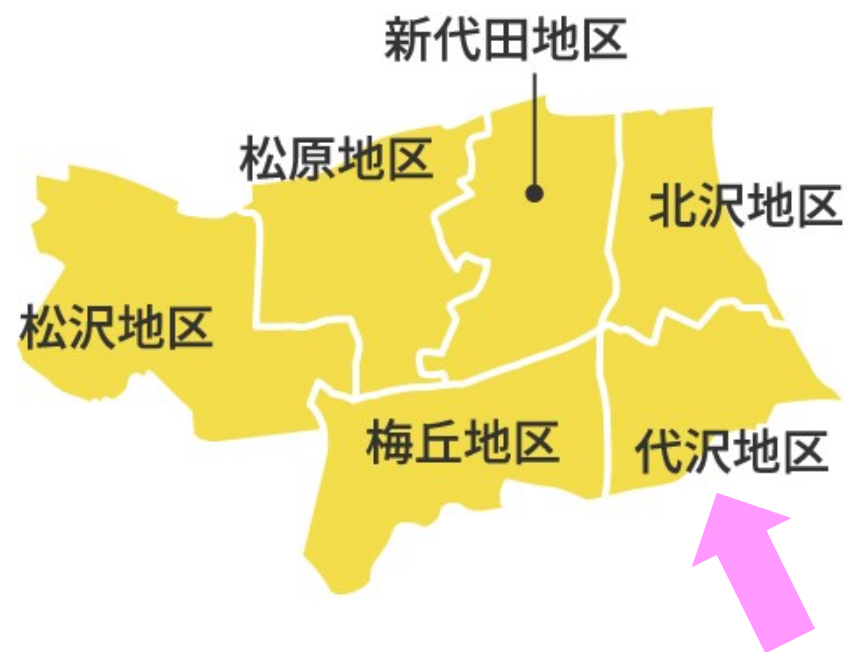
梅丘まちづくりセンター



・高齢化が進み、地域コミュニティが薄れつつある。地域交流として作品展などを開催し、「出会いとふれ合いの場」を創れないだろうか。

代沢地区

.....
代沢の絆が育む次代に輝く芽
.....

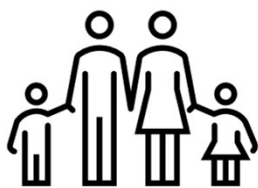


代沢まちづくりセンター



みどり・公園

- ・旧郵政省職員住宅跡地が公園として整備される予定だが、どのような公園にしたいかなど、地域の意見を聞く機会を早く設けてほしい。
- ・区が指定した保存樹木が老朽化などにより、台風などの強風で枝折れしたり倒木したりする危険がある。補助金など、所有者の維持経費の負担軽減を図れないか。



福祉

- ・健康寿命の増進に寄与している高齢者クラブに対して、優先利用できる場所の設置など、いっそうの支援をお願いします。

代沢まちづくりセンター



公共施設

- ・代沢地区内には児童館がない。池之上青少年交流センターに児童館機能を付加する計画ということだが、その内容について子育て中の保護者などの地域住民の意見を聞いてもらえる機会を早く設けてほしい。
- ・一定の要件を満たす公益性の高い地域団体には、地区会館や池之上青少年交流センター等を優先予約できるように、また、不特定多数の参加者が来場する事業も開催できるように制度の見直しをしてほしい。

代沢まちづくりセンター



子ども・教育

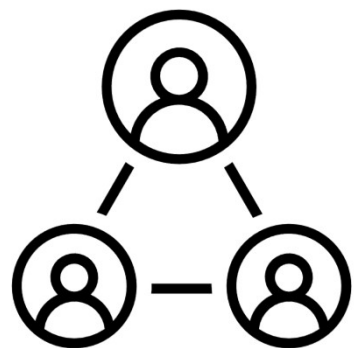
・地域団体を立ち上げ、学習支援事業を区の補助金を利用して開始した。スタートアップ支援なので助成期間が3年間だが、4年目以降も継続した助成をお願いしたい。



防災

・災害時に、町会が共助として被災家屋からの救出救助や在宅被災者への支援等を行うにあたり、個人情報が必要という懸案がある。

代沢まちづくりセンター



町会・自治会・
コミュニティ

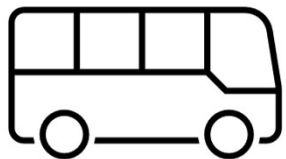
・町会の役員の高齢化という課題について、何かいい方法はないか。

新代田地区

.....
明るく安心、楽しく健康的な
生活の出来る新代田
.....

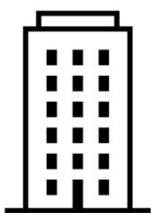


新代田まちづくりセンター



交通

- ・南北の移動が不便。バス路線はあるが、便数が以前より減少し不便さを感じている。
- ・下北沢駅でコミュニティバスを運行してはどうか。



まちづくり

- ・空き家が増えてきているので、活用方法などを検討してほしい。
- ・身近な商店や店舗が減ってきており、高齢者は不便を感じている。例えば、生鮮食品の宅配サービスのお店などを増やしてほしい。
- ・閑静な街並みを希望するが、下北沢の線路外は飲食店が多いのではないか。地元住民の希望に沿った商業施設などが良い。

新代田まちづくりセンター



安心・安全

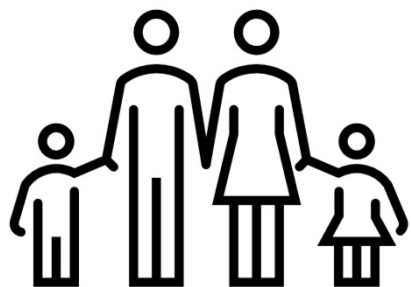
・世田谷代田駅、下北沢駅の周辺に多くの人たちが集まるのは良いが、落書き、自転車やバイクなどへのいたずら等、治安の悪化が気になる。



子ども・教育

・不登校の子どもたちに限らず、気軽に立ち寄れ、サポートなどが受けられる「居場所」があるとよい。

新代田まちづくりセンター



福祉

・ボランティアビューローの統合が行われたが、ボランティア活動をする場所が少なくなってきているのではないか。

北沢地区

.....
文化と生活の交差点、
子どもから高齢者まで誰もが
いきいきと安心して暮らせる
きたざわのまち
.....



北沢まちづくりセンター



防災

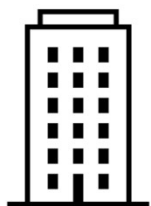
- ・旧北沢小学校跡地の跡地利用には、避難者等の防災拠点となるようにして欲しい。
- ・町会・自治会としても在宅避難を周知しているが、高齢者等要支援者の避難場所として福祉避難所の整備を進めてほしい。



子ども・教育

- ・旧北沢小学校の跡地利用では児童館・オルタナティブスクール、ほっとスクールなど子どもたちの利用できる施設を望む。

北沢まちづくりセンター



道路・まちづくり

・下北沢駅前にごみが散乱し、環境が悪化している。



暮らし

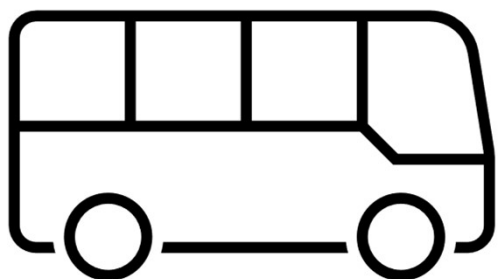
・地元住民が生活に必要な日用品を買える店が少なく、困っている。

松原地区

.....
地域・いきいき・支えあい
(ふれあい松原)
.....



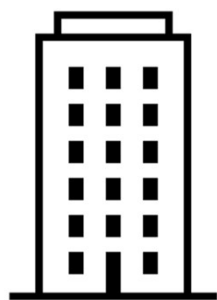
松原まちづくりセンター



交通

・甲州街道松原2丁目の交差点から入り、2丁目13番付近の安全確保をお願いしたい。参道前に横断歩道があっても車が来ると通れない。信号・横断歩道を設置する前に、まず、警察による取り締まりを始めてほしい。平日、土・日・祝日関わらず、ドライバー意識が変わるように希望する。

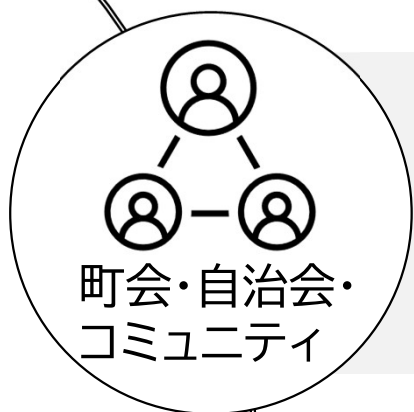
松原まちづくりセンター



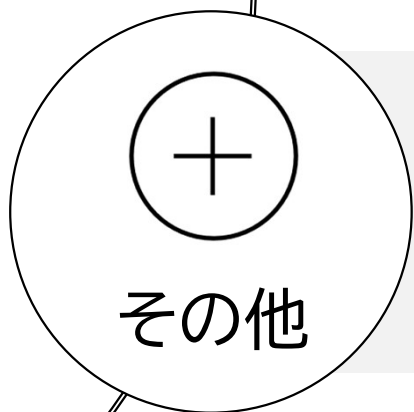
まちづくり

- ・明大前の広場は空き地が増え、生活環境も悪化している。また、商店が無くなり、生活が非常に不便な状況なので、できるだけ早く街づくりを進めて欲しい。
- ・災害時の避難場所として、明大前駅駅前広場には、給水、防災トイレ、かまどになるベンチ、生活用水、太陽光発電による電池、給水用の貯水槽などを配置しておく必要があると考える。

松原まちづくりセンター



・町会・自治会の役員が高齢化し、担い手がいない。区長は、町会、自治会をそもそもどのように考えられているのか。あり方についても伺いたい。



・世田谷区は家賃が高く、地域に愛着があるのに、区から出てしまう人が多い。定住をさせて、子供が生まれるような家を確保できる施策が重要だと思う。税制の優遇や建築上の優遇をして欲しい。

松沢地区

.....
見守る・備える・つなげる、
輝くまちへ！
.....

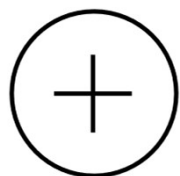


松沢まちづくりセンター



防災

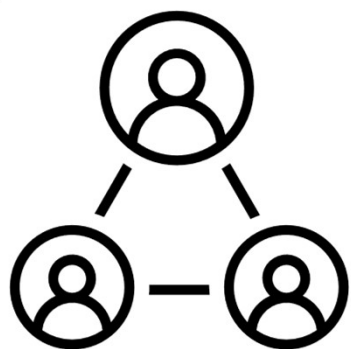
- ・在宅避難者への支援物資の搬送体制について、区で方向付けをしてもらいたい。
- ・備蓄倉庫が少ないため、倉庫を大きく広げてほしい。
- ・指定避難場所が遠いため、実際に行けるか不安との声がある。町会エリア内に民間と提携するなどして避難所を設ける必要がある。



その他

- ・山下公園西側でのマンション建築計画について、区は公園を所有する当事者として調査し、事業者へ見直しを求めてほしい。

松沢まちづくりセンター



町会・自治会・
コミュニティ

- ・民生委員・青少年委員について、責任ある仕事をしていただくためには、一定の報酬なりが必要ではないかと思う。
- ・町会運営を継続していくためには、会員数を増やすことが必須条件である。区長として町会を継続運営するためには、どのような対策があるのか。

北沢地域の特徴

北沢地域は区の北東部に位置し、南北に環状7号線が通っています。小田急線、京王線、井の頭線で都心に直結しています。そのほかに世田谷線もありますので、交通の便がよい地域です。沿線の下北沢、明大前、下高井戸、豪徳寺等の駅周辺は、鉄道が交差する商業地として栄え、活気ある商店街となっています。特に下北沢は、若者のまちとして人気です。区画整理が完了した良好な住宅地もありますが、都市基盤が未整備のままの地区も見られます。下北沢駅周辺の小田急線はすでに地下化されましたが、現在も引き続き工事が進められています。



(仮称)北沢地域経営方針 (素案)

ともに支えあい、絆をはぐくみ、健康で活力あるまち

夢(未来)と歴史が共鳴する、多様な人々が交流できるまち

災害に強く、安全・安心で住みよいまち

発言にあたってのお願い

テーマについて発言されたい方は、まず、挙手をお願いします。

- ・指名は、区長よりさせていただきます。
- ・指名された方は、お住まいの町名、例えば「梅丘二丁目の～です」というように、町名とお名前をおっしゃってください。
- ・在勤、在学の方は、「代沢二丁目に勤務または在学の～」というように、勤務地・学校の所在地の町名とお名前をおっしゃってください。
- ・ご発言は、一人3分以内でお願いいたします。
- ・「1分前」のお知らせを掲げましたら、お話をまとめていただきますようお願いいたします。時間になりましたら「終了」のお知らせをいたします。
- ・一度発言された方で、再度、発言されたい方は、全員のお話が終わったあとに、お時間があればお願いいたします。

北沢地域 タウンミーティング テーマ(1)

地域防災力の向上



令和5年9月11日開設 避難情報や避難所の開設情報など様々な情報や、
平時においても日頃からの備えに役立つ情報を掲載

被害想定

新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化をはじめ、東京都は最新の知見等を踏まえた首都直下型地震等による東京被害想定を新たに行い、令和4年5月25日に公表されました。（約10年ぶりの見直し）

世田谷区の新たな被害想定

- ①被害を受ける建物棟数の想定は、25,757棟（▲2044棟）
- ②停電率は18.9%（▲0.5%）
- ③上水道の断水率23.2%（▲7.6%）
- ④下水道管きよ被害率は5.6%（▲19.1%）
- ⑤避難所で避難生活を送る者（避難生活者）は、発災1日後は151,290人、4日～1週間後は168,224人、1か月後は52,374人となっている。

※発災1日後の避難所避難者数の大幅な減少について・・・減少した理由として都民アンケートに基づく各家庭の飲料の備蓄状況を反映したこと等が考えられる。なお、4日目以降の避難所避難者数については、断水率の見通しや、家庭の備蓄が費えることなどを考慮し、1日後よりも増加すると試算されている。

避難生活者の想定と北沢地域の人口等

1. 避難所で避難生活を送る者（避難生活者）の想定（全区）※再掲	
発災1日後	151,290人
4日～1週間後	168,224人
1か月後	52,374人

2. 世田谷区の避難所	
指定避難所（全区）	95か所
指定避難所（北沢地域）	17か所

3. 北沢地域の人口と世帯数（令和5年4月1日現在）	
人口	154,025人
世帯数	91,288世帯

在宅避難のすすめ

① <small>いっとき</small> 一時集合所	危険回避のために一時的に集合して様子を見る、または、避難のために一時的に集合するところで、区内に約 490 か所指定されています。
② 広域避難場所	火災の延焼などにより自宅、一時集合所が危険な状態になった場合に避難する場所です。区内外 24 か所を指定しています。

余震が収まり火災などの危険がないことを十分確認して

自宅の安全を確認

自宅が安全である

在宅避難

被災していない家族、
親族、知人への連絡が
取れる

縁故避難

自身で被災していない
宿泊施設を確保できる

自主避難

火災や倒壊によって
自宅で過ごすことが
できない

指定避難所

避難所に行くことだけが避難ではありません

避難所はスペースや備蓄が限られており、環境の変化などによって体調を崩す人もいます。また、過密状態になると感染リスクも高まります。自宅で生活できる状況であれば、**在宅避難**をしましょう。そのために、日ごろから住宅の耐震化や家具の転倒・落下・移動防止を行い食料や水など必要なものを備えておくことが大切です。また、自宅に被害がある場合でも、被災していない家族や親戚、知人の家に避難する**縁故避難**や、被災していない宿泊施設を自身で確保して避難する**自主避難**という方法があることを知っておきましょう。事前に話し合いや情報収集をしておくことが重要です。

指定避難所は自宅での居住継続が困難な場合、または二次災害を受ける可能性のある場合に一時的に受け入れ、保護するための施設です。





自宅が安全な場合は、避難所へ行かずに

在宅避難をしましょう!

ただし、自宅が倒壊するおそれがあるなど避難が必要なときは、
すぐに自宅外へ避難をしましょう



住み慣れた
環境で
家族やペットと
過ごせる

プライバシーが
確保できる

感染症の
リスクが低くなる

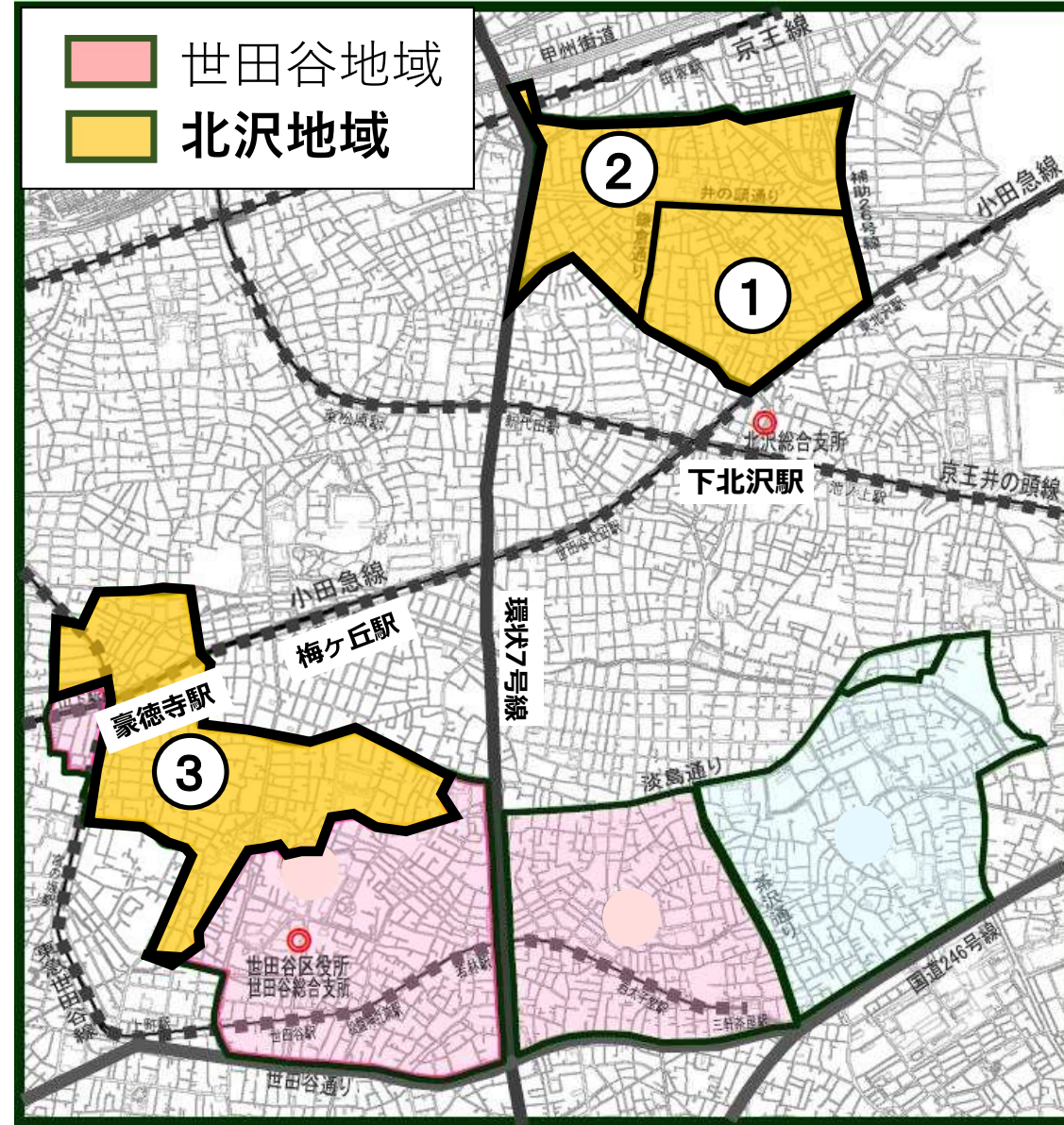
建築物の不燃化の取り組み

東京都の不燃化特区制度を活用し、「**不燃領域率70%の達成**」を目標に建築物の不燃化を推進しています。

不燃化特区対象地区 (北沢総合支所管内)

- ① 北沢三・四丁目地区
- ② 北沢五丁目・大原一丁目地区
- ③ 区役所周辺地区

不燃領域率が70%に達すると延焼による市街地の焼失率がほぼゼロになるとされています。



北沢地域における活動例

●パンフレット・ちらしの作成

まちづくりセンターごとに防災マップや在宅避難のチラシを作成し、まちづくりセンターや避難所運営訓練、防災塾などで配布し、防災に関する情報を周知・啓発している。

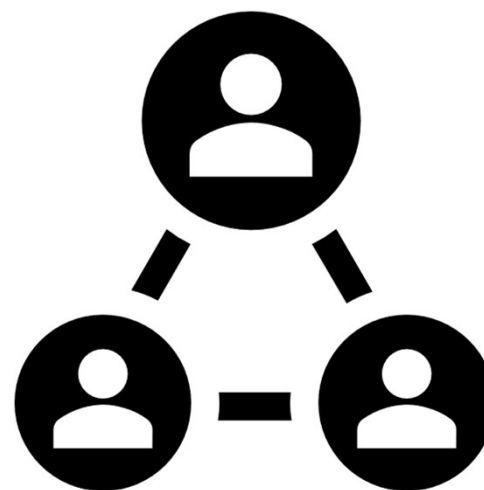
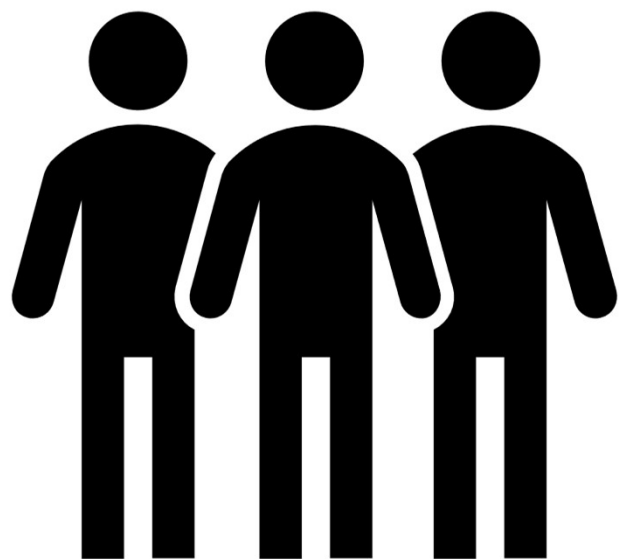
●学校との連携

赤堤小学校や梅丘中学校、緑丘中学校などでは、児童・生徒が参加する避難所運営訓練を実施している。

●在宅避難について

在宅避難に必要な食料や水、携帯トイレ、蓄電池などの物品を避難所運営訓練等で実際に展示し、紹介している。

まちの担い手の確保と 持続可能なコミュニティの形成について



北沢地域における活動例

● 「地区情報連絡会」として、
地区内で活動する団体による
情報共有や意見交換を実施

地区情報連絡会
「ひろうえん」 ▶



● 「美まもりやまカフェ」
「茶話やか松原」など、住民
相互の交流や支援の場として
実施

「美まもりやま
カフェ」写真

◀ 「美まもりやま
カフェ」

● 防災訓練やボランティア活
動への中学生世代の参加

北沢地域における活動例

●「おとこ塾」「男のストレッチ梅丘」など、男性の地域参加のきっかけとなる場として実施

●SNSを活用した、若い世代が地域活動に参加しやすい環境づくり



◀▲おとこ塾

注意事項

意見票

- 本日発言できなかったご意見については、お配りしている「意見票」を北沢総合支所地域振興課 計画・相談担当もしくは、最寄りのまちづくりセンターへご提出ください。
- この場でご提出いただいても結構です。
- 各地域タウンミーティングのホームページからも11月30日までご意見を提出いただけます。

アンケート

- 受付職員までお渡しください。